

平成19年 松前町議会 《12月9日～10日》

第4回定例会

定例会は12月9日に招集され、一般質問は前回に引き続きサンデー議会を開催し、補正予算など町長提出案件10件を審議し、会期を1日残して10日に閉会しました。

一般質問は、4人の議員が6問について町長の考えを質しました。

(内容は、4ページ～7ページに掲載しております。)

各会計補正予算

一般会計補正予算

(第4回)

既定の歳入歳出予算にそれぞれ5千5百70万8千円を追加補正し、予算の総額を49億1千6百万5千円としました。

主な内容は、生活交通路線維持対策事業費補助金、徴収金過誤納還付金及び還付加算金、町長選挙費、病院事業会計に対する補助金、町道朝日豊岡線改良(代行)事業費、渡島西部広域事務組合負担金(消防部門)などです。

国民健康保険特別会計

(第4回)

既定の保険事業の歳入歳出予算に、6千5百75万1千円を追加補正し、予算の総額を17億6千2百44万9千円としました。

主な内容は、歳入で普通調整交付金及びその他一般会計繰入金の増額並びに保険基金安定繰入金の減額、歳出は渡島・檜山地方税滞納整理機構負担金、一般保険者療養給付費の増額などです。

老人保健特別会計

(第2回)

既定の保険事業勘定の歳入歳出予算の款項区分ごとの金額の増減のみで、予算の総額は15億9千8百85万5千円に変更はありません。内容は、歳出で支払基金及び国・道支出金精算に伴う償還金を1万2千円の増額、一般会計繰出金を1万2千円減額したものです。

介護保険特別会計

(第2回)

既定の保険事業勘定の歳入歳出予算に36万8千円を追加し、予算の総額を7億4千9百36万5千円としました。

内容は、介護支援専門員2人の人件費です。

また、サービス事業勘定で既定の歳入歳出予算に5万円を追加し、予算の総額を1千4百72万2千円としました。

介護支援専門員1人の人件費です。

水道事業会計補正予算

(第3回)

収益的収支勘定の支出で原水及び浄水費で7万9千

円、配水及び給水費で10万5千円、総係費で16万5千円をそれぞれ増額し、支出総額を1億9千10万8千円としました。

病院事業会計補正予算

(第2回)

収益的収支勘定の収入で医業収益で5千8百86万4千円の減額、医業外収益で2百84万2千円の増額、支出で医業費用3百34万5千円の減額、特別損失で百32万円を増額し、支出総額を13億4千58万3千円としました。

人事案件

◎教育委員会委員の任命について

12月25日で任期満了になる教育委員会委員保坂良寛氏の後任として川内谷直志氏(字博多)を教育委員会委員として任命することに同意しました。

◎固定資産評価審査委員会委員の選任について

平成19年12月25日で任期満了となる福島憲成氏(字唐津)及び木村清韶氏(字松城)を引き続き任命することに同意しました。



